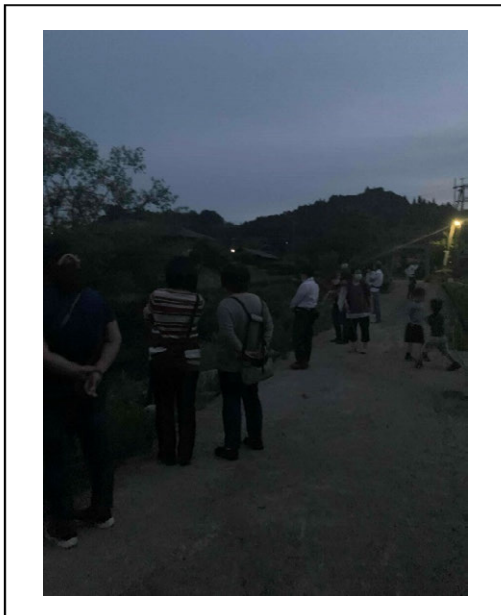


事業報告書

1 支援団体名	大分川ダム周辺のつはる里山保全活動実行委員会
2 事業名称	太田川周辺ホタルの里 河川づくりと観察会
3 実施日時	全 6 回 6 月 4 日、11 日、7 月 23 日、8 月 21 日、9 月 25 日、10 月 30 日
4 実施場所	野津原 太田川周辺
5 事業目的、内容及びその効果	(事業実施状況・内容) 6 月 4 日 ホタルの観察会 33 名ほどの参加 アンケート調査を実施 6 月 11 日 ホタルの観察会 14 名ほどの参加 この日は雨でした。 7 月 23 日 河川の草刈りと保全活動 ゴミ拾い (河川清掃) 8 月 21 日 夏の自然観察会と生態系教育 延べ 13 人の参加 9 月 25 日 台風による河川被害の里山保全とゴミ拾い 10 月 30 日 近隣のホタルの止まり木となる竹などの保全、伐採 (間引く) また安全確保のための道づくり等 ※ホタルの保全活動を行うとともに次世代育成のため自然観察会を行った。河川の整備やゴミ拾い、草刈り等行う。 コロナ禍の為、万全の態勢で作業や観察会を行った。
	(事業実施効果) ホタルの観察会を通じて太田川の豊かな自然を来客に体験してもらうことで里山を保全していかなければならない、このきれいな光景を見れるのは普段から里山整備や河川の整備をしてくださる人々のおかげだということが来客にも伝わったと思う。また、観察会を通じて河川にはいろんな生き物や生態系があることを学び、近年はその自然と触れ合う機会も減りつつある今世、子供たちの「なにこれ」アンサーが将来のいろんな形で考える力がつくと思う。
6 参加内訳	総人数 85 名
	(1) 主催者参加 4 名
	(2) 日本人参加 ((1) を除く) 81 名
	(3) 外国人参加 ((1) を除く) 名
7 今後の方針	2023 年も継続し地域の発展やコミュニティに貢献また、自然観察会、ホタル観賞会等定期的に続けていく予定 次世代を育て応援、学習やふれあいの場を設ける

(6月4日 ホタル観賞会)



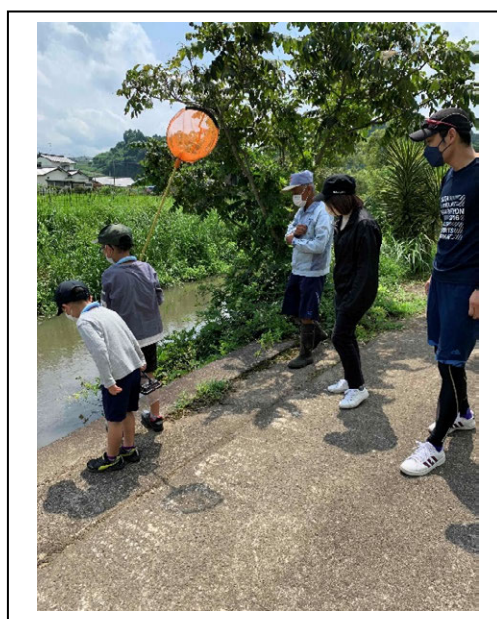
(7月23日 河川清掃)



(8月21日 自然観察会)



(8月21日 自然観察会)



(9月25日 台風からの復帰)



(10月29日 里山保全)

